



飯沼中だより

7月

一人ひとりが輝き 学級 学年が輝く学校 平成29年7月3日(月)
飯沼中学校 TEL 746-7321 さわやか相談室 746-4572
<http://www.inumachu.av-center.kasukabe.saitama.jp/> 生徒数 356名 (7月3日現在)

飯沼中生の活躍

校長 野田 隆幸

校庭脇のプールからは生徒が泳ぐ水しぶきの音や元気な歓声が聞こえてくる季節となりました。局地的な大雨や、梅雨でも気温が上昇する地域など、天候も心配されますが、夏本番を迎えようとしています。卓球や将棋の世界では、スーパーヒーローが現れ、中学生が脚光を浴びていますが、本校の生徒も体育祭、学校総合体育大会、生徒総会など各所で活躍しています。

先月は学校総合体育大会地区予選会が開催され、できる限り応援したいと学校のカメラを手に、各会場をまわりました。試合ですから勝ち負けはありますが、最後まで粘り強く戦っている姿や、大会の運営などの補助役員を行っている姿に、また一つ飯沼中学校生の素晴らしさを確認できました。公式戦1勝を目標にした部活動は、念願の勝利に歓喜し、私の姿を見つけ「応援ありがとうございました。」と元気にあいさつしていました。県大会出場を目指した部活動は、優勝候補の学校に勝利し、その後の相手に惜敗し涙していました。他校の先生からは「泣けるぐらい、真剣に部活動に取り組んできたんですね。」と本校の選手に対する賛辞を頂き、清々しく誇らしい気持ちに会場をあとにしました。競技役員でも、試合後にアナウンスを担当した生徒や、自身は故障で出場できなくとも、暑い中出発合図の補助を行っている生徒など、本校の体操着を着ていた生徒の活躍が輝いていました。

また、先月は生徒総会も開催され、原案討議や修正案討議など、各クラスで話し合いを進め総会を迎えました。質問や意見も活発で、最後の飯沼中学校生徒会宣言では、原案の「進んであいさつする学校」から、修正案の「凡時徹底」が可決されました。設定理由では「あいさつだけではなく、あたりまえのことをあたりまえにできる姿が1番カッコいい。みんなの目標としてふさわしいと思う。」と述べていました。どの生徒も自分たちの学校生活の向上を目指し、真剣な態度で生徒総会に臨んでいました。冒頭のあいさつで私からも、「平成28年度の生徒会宣言は、各自が意識して定着している。今年度も、十分に話し合い、決まったことについては全力で取り組みましょう。」という話をしました。

陸上競技部、男子バドミントン部は、7月末に行われる県大会目指し、また吹奏楽部もコンクールを目指し練習に励んでいます。この学校総合大会で3年生は部活動を引退し、1、2年生にバトンが渡されます。3年生は次の目標を定め、自身の夢の実現に向けて歩んでくれることを望んでいます。1、2年生も伝統を守り、新体制の部活動を盛り上げてくれることでしょうか。今後も生徒会宣言にあるよう、「時間を守り、しっかりと掃除や後片付けができ、気持ちの良いあいさつができる」あたりまえが輝く学校を創っていきます。

